

平成17年 人口動態統計の年間推計

平成17年の年間推計の数値は、「人口動態統計速報」の平成17年1月～10月分まで及び「人口動態統計月報（概数）」の平成17年1月～7月分までを基礎資料として、日本における日本人について推計したものである。

厚生労働省大臣官房統計情報部

担当係 : 人口動態・保健統計課 月報調整係

03-5253-1111 (内線7476)

03-3595-2813 (ダイヤルイン)

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。
掲載場所：「統計調査結果」→「最近公表の統計資料」→「平成17年人口動態統計の年間推計」
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/suikai05/index.html>

人口動態総覧, 前年比較

	実 数			率		平均発生間隔	
	平成17年(A)	平成16年(B)	差(A)-(B)	平成17年	平成16年	平成17年	平成16年
出 生	1 067 000	1 110 721	△ 44 000	8.5	8.8	分 秒 30"	分 秒 28"
死 亡	1 077 000	1 028 602	48 000	8.5	8.2	29"	31"
自然増加	△ 10 000	82 119	△ 92 000	△ 0.1	0.7	…	…
死 産	32 000	34 365	△ 2 000	29.1	30.0	16' 26"	15' 20"
婚 姻	713 000	720 417	△ 7 000	5.7	5.7	44"	44"
離 婚	262 000	270 804	△ 9 000	2.08	2.15	2' 00"	1' 57"

注： 1) 平成16年は確定値、平成17年は推計値である。
 2) 平成17年(A)及び差(A)-(B)は、1,000人(組)単位でまとめてある。
 3) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、死産率は出産(出生+死産)千対である。
 率算出に用いた人口は、平成17年10月1日現在推計日本人人口 126,155,000人(試算値)である。
 (総務省統計局推計の同日現在総人口(概算値)から、人口動態・保健統計課で試算)

1 出生数は減少

出生数は106万7000人で、平成16年の111万721人より4万4000人減と推計される。

出生率(人口千対)は8.5となり、平成16年の8.8を下回る。

2 死亡数は増加

死亡数は107万7000人で、平成16年の102万8602人より4万8000人増と推計される。

死亡率(人口千対)は8.5となり、平成16年の8.2を上回る。

なお、3大死因の死亡数は、第1位悪性新生物32万4000人、第2位心疾患17万1000人、
 第3位脳血管疾患13万2000人と推計される。(次頁参照)

また、死産数は3万2000胎、死産率(出産千対)は29.1と推計される。

3 自然増加数は減少し、マイナス

自然増加数は△1万人で、平成16年の8万2119人より9万2000人減と推計される。

自然増加率(人口千対)は△0.1となり、平成16年の0.7を下回る。

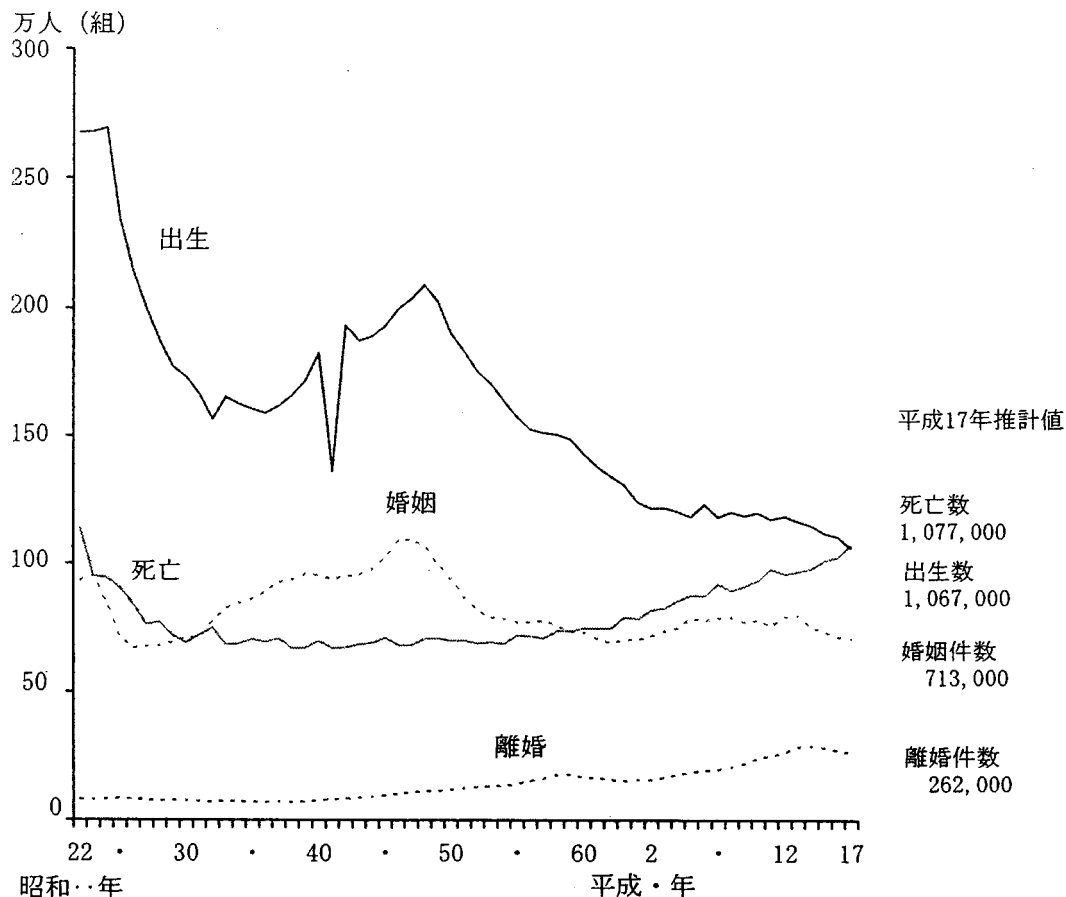
4 婚姻件数、離婚件数ともに減少

婚姻件数は71万3000組で、平成16年の72万417組より7000組減と推計される。

婚姻率(人口千対)は5.7となり、平成16年の5.7と同様となる。

また、離婚件数は26万2000組で、平成16年の27万804組より9000組減と推計され、離婚率
 (人口千対)は2.08となり、平成16年の2.15を下回る。

人口動態総覧の年次推移



死因順位別死亡数の年次推移

死因 順位	昭和55年		平成2年		12年		16年		17年	
	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数
第1位	脳血管疾患	162 317	悪性新生物	217 413	悪性新生物	295 484	悪性新生物	320 358	悪性新生物	324 000
第2位	悪性新生物	161 764	心疾患	165 478	心疾患	146 741	心疾患	159 625	心疾患	171 000
第3位	心疾患	123 505	脳血管疾患	121 944	脳血管疾患	132 529	脳血管疾患	129 055	脳血管疾患	132 000

注：平成16年までは確定値、平成17年は推計値である。

統計表
第1表 人口動態総覧の年次推移

年次	出生数	死亡数	自然増加数	死産数	婚姻件数	離婚件数
昭和22年	2 678 792	1 138 238	1 540 554	123 837	934 170	79 551
23	2 681 624	950 610	1 731 014	143 963	953 999	79 032
24	2 696 638	945 444	1 751 194	192 677	842 170	82 575
25	2 337 507	904 876	1 432 631	216 974	715 081	83 689
26	2 137 689	838 998	1 298 691	217 231	671 905	82 331
27	2 005 162	765 068	1 240 094	203 824	676 995	79 021
28	1 868 040	772 547	1 095 493	193 274	682 077	75 255
29	1 769 580	721 491	1 048 089	187 119	697 809	76 759
30	1 730 692	693 523	1 037 169	183 265	714 861	75 267
31	1 665 278	724 460	940 818	179 007	715 934	72 040
32	1 566 713	752 445	814 268	176 353	773 362	71 651
33	1 653 469	684 189	969 280	185 148	826 902	74 004
34	1 626 088	689 959	936 129	181 893	847 135	72 455
35	1 606 041	706 599	899 442	179 281	866 115	69 410
36	1 589 372	695 644	893 728	179 895	890 158	69 323
37	1 618 616	710 265	908 351	177 363	928 341	71 394
38	1 659 521	670 770	988 751	175 424	937 516	69 996
39	1 716 761	673 067	1 043 694	168 046	963 130	72 306
40	1 823 697	700 438	1 123 259	161 617	954 852	77 195
41	1 360 974	670 342	690 632	148 248	940 120	79 432
42	1 935 647	675 006	1 260 641	149 389	953 096	83 478
43	1 871 839	686 555	1 185 284	143 259	956 312	87 327
44	1 889 815	693 787	1 196 028	139 211	984 142	91 280
45	1 934 239	712 962	1 221 277	135 095	1 029 405	95 937
46	2 000 973	684 521	1 316 452	130 920	1 091 229	103 595
47	2 038 682	683 751	1 354 931	125 154	1 099 984	108 382
48	2 091 983	709 416	1 382 567	116 171	1 071 923	111 877
49	2 029 989	710 510	1 319 479	109 738	1 000 455	113 622
50	1 901 440	702 275	1 199 165	101 862	941 628	119 135
51	1 832 617	703 270	1 129 347	101 930	871 543	124 512
52	1 755 100	690 074	1 065 026	95 247	821 029	129 485
53	1 708 643	695 821	1 012 822	87 463	793 257	132 146
54	1 642 580	689 664	952 916	82 311	788 505	135 250
55	1 576 889	722 801	854 088	77 446	774 702	141 689
56	1 529 455	720 262	809 193	79 222	776 531	154 221
57	1 515 392	711 883	803 509	78 107	781 252	163 980
58	1 508 687	740 038	768 649	71 941	762 552	179 150
59	1 489 780	740 247	749 533	72 361	739 991	178 746
60	1 431 577	752 283	679 294	69 009	735 850	166 640
61	1 382 946	750 620	632 326	65 678	710 962	166 054
62	1 346 658	751 172	595 486	63 834	696 173	158 227
63	1 314 006	793 014	520 992	59 636	707 716	153 600
平成元年	1 246 802	788 594	458 208	55 204	708 316	157 811
2	1 221 585	820 305	401 280	53 892	722 138	157 608
3	1 223 245	829 797	393 448	50 510	742 264	168 969
4	1 208 989	856 643	352 346	48 896	754 441	179 191
5	1 188 282	878 532	309 750	45 090	792 658	188 297
6	1 238 328	875 933	362 395	42 962	782 738	195 106
7	1 187 064	922 139	264 925	39 403	791 888	199 016
8	1 206 555	896 211	310 344	39 536	795 080	206 955
9	1 191 665	913 402	278 263	39 546	775 651	222 635
10	1 203 147	936 484	266 663	38 988	784 595	243 183
11	1 177 669	982 031	195 638	38 452	762 028	250 529
12	1 190 547	961 653	228 894	38 393	798 138	264 246
13	1 170 662	970 331	200 331	37 467	799 999	285 911
14	1 153 855	982 379	171 476	36 978	757 331	289 836
15	1 123 610	1 014 951	108 659	35 330	740 191	283 854
16	1 110 721	1 028 602	82 119	34 365	720 417	270 804
17	1 067 000	1 077 000	△ 10 000	32 000	713 000	262 000

注：昭和47年以前は沖縄県を含まない。平成16年までは確定値、平成17年は推計値である。

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移

年次 ¹⁾	出生率 (人口千対)	死亡率	自然増加率 (人口千対)	死産率 (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊 出生率 ²⁾
昭和 22年	34.3	14.6	19.7	44.2	12.0	1.02	4.54
23	33.5	11.9	21.6	50.9	11.9	0.99	4.40
24	33.0	11.6	21.4	66.7	10.3	1.01	4.32
25	28.1	10.9	17.2	84.9	8.6	1.01	3.65
26	25.3	9.9	15.4	92.2	7.9	0.97	3.26
27	23.4	8.9	14.4	92.3	7.9	0.92	2.98
28	21.5	8.9	12.6	93.8	7.8	0.86	2.69
29	20.0	8.2	11.9	95.6	7.9	0.87	2.48
30	19.4	7.8	11.6	95.8	8.0	0.84	2.37
31	18.4	8.0	10.4	97.1	7.9	0.80	2.22
32	17.2	8.3	8.9	101.2	8.5	0.79	2.04
33	18.0	7.4	10.5	100.7	9.0	0.80	2.11
34	17.5	7.4	10.1	100.6	9.1	0.78	2.04
35	17.2	7.6	9.6	100.4	9.3	0.74	2.00
36	16.9	7.4	9.5	101.7	9.4	0.74	1.96
37	17.0	7.5	9.5	98.8	9.8	0.75	1.98
38	17.3	7.0	10.3	95.6	9.7	0.73	2.00
39	17.7	6.9	10.7	89.2	9.9	0.74	2.05
40	18.6	7.1	11.4	81.4	9.7	0.79	2.14
41	13.7	6.8	7.0	98.2	9.5	0.80	1.58
42	19.4	6.8	12.7	71.6	9.6	0.84	2.23
43	18.6	6.8	11.8	71.1	9.5	0.87	2.13
44	18.5	6.8	11.7	68.6	9.6	0.89	2.13
45	18.8	6.9	11.8	65.3	10.0	0.93	2.13
46	19.2	6.6	12.6	61.4	10.5	0.99	2.16
47	19.3	6.5	12.8	57.8	10.4	1.02	2.14
48	19.4	6.6	12.8	52.6	9.9	1.04	2.14
49	18.6	6.5	12.1	51.3	9.1	1.04	2.05
50	17.1	6.3	10.8	50.8	8.5	1.07	1.91
51	16.3	6.3	10.0	52.7	7.8	1.11	1.85
52	15.5	6.1	9.4	51.5	7.2	1.14	1.80
53	14.9	6.1	8.8	48.7	6.9	1.15	1.79
54	14.2	6.0	8.3	47.7	6.8	1.17	1.77
55	13.6	6.2	7.3	46.8	6.7	1.22	1.75
56	13.0	6.1	6.9	49.2	6.6	1.32	1.74
57	12.8	6.0	6.8	49.0	6.6	1.39	1.77
58	12.7	6.2	6.5	45.5	6.4	1.51	1.80
59	12.5	6.2	6.3	46.3	6.2	1.50	1.81
60	11.9	6.3	5.6	46.0	6.1	1.39	1.76
61	11.4	6.2	5.2	45.3	5.9	1.37	1.72
62	11.1	6.2	4.9	45.3	5.7	1.30	1.69
63	10.8	6.5	4.3	43.4	5.8	1.26	1.66
平成 元年	10.2	6.4	3.7	42.4	5.8	1.29	1.57
2	10.0	6.7	3.3	42.3	5.9	1.28	1.54
3	9.9	6.7	3.2	39.7	6.0	1.37	1.53
4	9.8	6.9	2.9	38.9	6.1	1.45	1.50
5	9.6	7.1	2.5	36.6	6.4	1.52	1.46
6	10.0	7.1	2.9	33.5	6.3	1.57	1.50
7	9.6	7.4	2.1	32.1	6.4	1.60	1.42
8	9.7	7.2	2.5	31.7	6.4	1.66	1.43
9	9.5	7.3	2.2	32.1	6.2	1.78	1.39
10	9.6	7.5	2.1	31.4	6.3	1.94	1.38
11	9.4	7.8	1.6	31.6	6.1	2.00	1.34
12	9.5	7.7	1.8	31.2	6.4	2.10	1.36
13	9.3	7.7	1.6	31.0	6.4	2.27	1.33
14	9.2	7.8	1.4	31.1	6.0	2.30	1.32
15	8.9	8.0	0.9	30.5	5.9	2.25	1.29
16	8.8	8.2	0.7	30.0	5.7	2.15	1.29
17	8.5	8.5	△ 0.1	29.1	5.7	2.08	...

注： 1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。平成16年までは確定値、平成17年は推計値である。

2) 合計特殊出生率（期間合計特殊出生率）とは、その年次の15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

（実際に1人の女子が一生の間に生む子ども数はコーホート合計特殊出生率である。）

第3表 人口動態総覧（率）の国際比較

国名	出生率		死亡率		婚姻率		離婚率		合計特殊出生率	
	(人口千対)									
日本	'05)	8.5	'05)	8.5	'05)	5.7	'05)	2.08	'04)	1.29
韓国	'04)	9.8	'04)	5.1	'04)	6.4	'04)	2.9	'04)	1.16
シンガポール	'04)	10.1	'04)	4.3	'03)	6.4	'03)	1.91	'04)	1.24
アメリカ	'03)	14.1	'02)	8.5	'02)	7.8	'02)	4.0	'03)	2.04
フランス	'01)	13.0	'01)	9.0	'02)	4.7	'01)	1.90	'01)	1.90
ドイツ	'01)	8.9	'01)	10.1	'02)	4.8	'01)	2.40	'01)	1.35
イタリア	'02)	9.3	'02)	9.7	'02)	4.6	'01)	0.69	'01)	1.24
スウェーデン	'02)	10.7	'02)	10.6	'02)	4.3	'02)	2.39	'02)	1.65
イギリス	'02)	11.3	'02)	10.2	'00)	5.1	'00)	2.58	'01)	1.63

注：日本の2005年は推計値である。

資料：(1) 韓国は、韓国統計庁資料

(2) シンガポールは、シンガポール統計局資料

(3) アメリカは、NCHS, National Vital Statistics Reports

(4) ヨーロッパの各国は、UN, Demographic Yearbook 2002

平成17年人口動態統計の年間推計について

1 人口動態統計について

人口動態統計とは、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の5種類の「人口動態事象」を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的としている。

出生・死亡・婚姻及び離婚については「戸籍法」により、死産については「死産の届出に関する規程」により、市区町村長に届け出られる各種届書等から「人口動態調査票」が市区町村で作成される。調査票は、保健所長及び都道府県知事を経由して、厚生労働大臣に提出され、厚生労働省ではこれらの調査票を集計して人口動態統計を作成している。

2 本年間推計について

対 象 : 日本における日本人

項 目 : (1) 出生、死亡、婚姻、離婚及び死産
(2) 3大死因

推計方法 : 「人口動態統計速報」の平成17年1月～10月分まで及び「人口動態統計月報(概数)」の平成17年1月～7月分までを基礎資料として、平成17年の1年間を推計している。

「人口動態統計速報」の数値は、調査票の作成枚数であり、日本における日本人、日本における外国人、外国における日本人及び前年以前に発生した事象を含むものである。

「人口動態統計月報(概数)」の数値は、日本における日本人について集計したものである。

平成 17 年 12 月 27 日

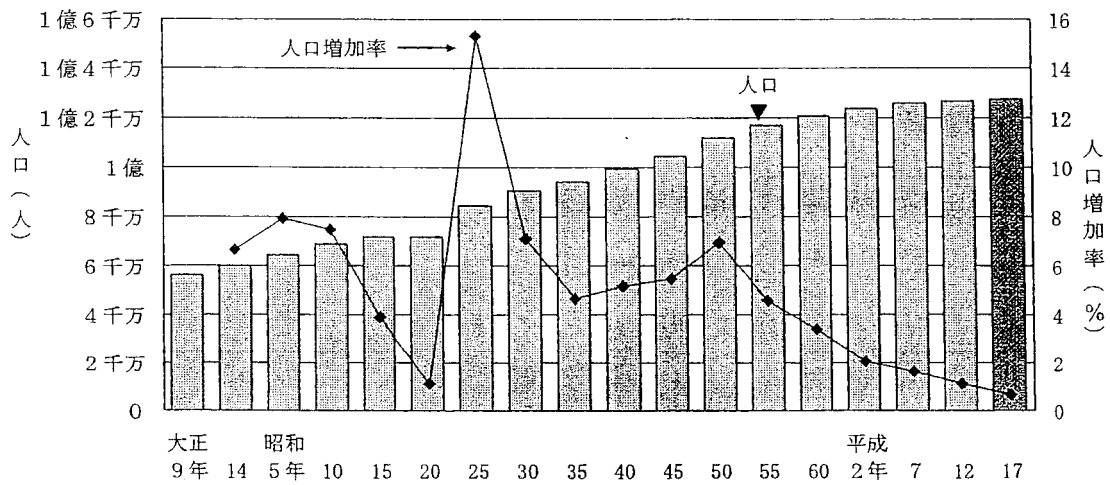
平成 17 年 国勢調査

(要計表による人口)

要約

1. 我が国の人口は1億 2776 万人(平成 17 年 10 月 1 日現在)で、5 年前に比べ 83 万人の増加、増加率は 0.7% で戦後最低を更新。

図 1 人口及び人口増加率の推移 (大正 9 年～平成 17 年)



資料： 国勢調査（昭和 20 年は人口調査）結果による。

2. 1 年前の推計人口に比べ 2 万人の減少、我が国の人口は減少局面に入りつつあると見られる。

表 10 月 1 日現在の人口の推移 (平成 12 年～17 年)

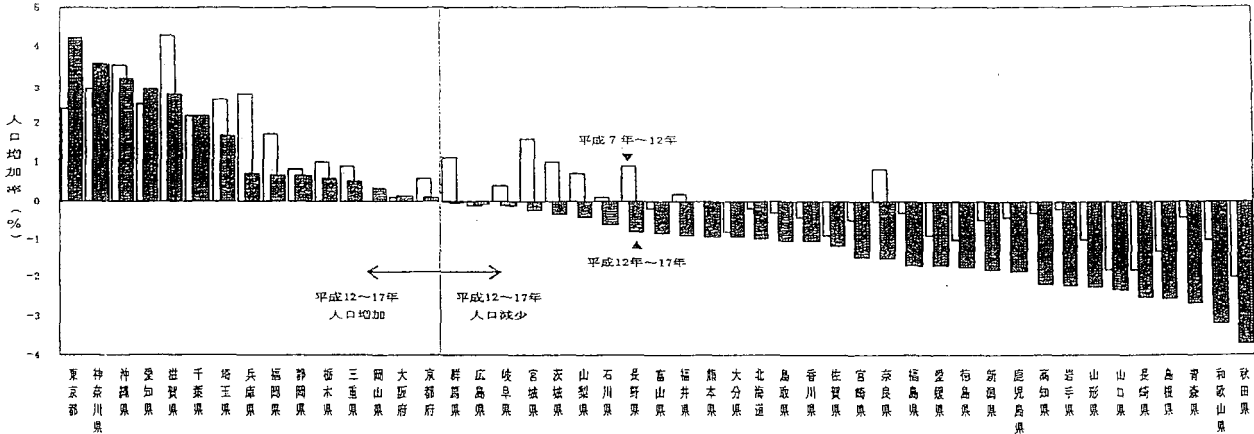
年次	人口 (千人)	増加数 (千人)
平成 12 年	126,926	-
13 年	127,313	387
14 年	127,480	167
15 年	127,687	207
16 年	127,776	89
17 年	127,757	-19

資料：平成 12 年及び 17 年は、国勢調査結果。

平成 13 年～16 年は、遡及補正後の推計人口。

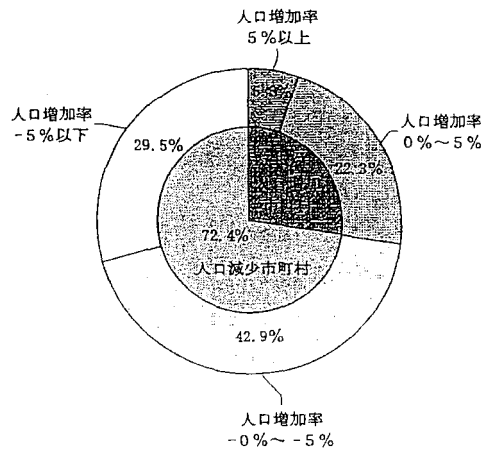
3. 東京都, 神奈川県, 沖縄県など 15 都府県で人口増加。
一方, 32 道県で減少し, 奈良県, 宮城県, 長野県など9県で人口増加から減少に転ずる。

図2 都道府県別人口増加率 (平成7年~12年, 平成12年~17年)



4. 全国 2217 市町村のうち, 7割強の 1605 市町村で人口が減少。

図3 人口増加率階級別市町村数の割合 (平成12年~17年)



5. 世帯数は 4953 万世帯, 5年前に比べ 247 万世帯の増加。
すべての都道府県で, 世帯数は増加, 世帯規模(1世帯あたり人員)は縮小。

図4 世帯数及び1世帯あたり人員の推移 (昭和50年~平成17年)

